



庄原ダムニュース

VOL.17 平成28年3月
北部建設事務所庄原支所
庄原ダム建設事業課

湛水を開始しました

2月17日（水）、庄原ダムの湛水が始まりました。

ダム本体内部の仮排水路の入り口をゲートで閉じると、川の水がダムに少しずつ貯まり始めました。これまで工事現場だった風景が一変し、趣のある景色へと変わっていきます。

今後の降雨状況にもよりますが、5月上旬に洪水時最高水位に到達すると見込んでいます。その後、平常時最高水位を約2か月間保ち、ダムの安全性を確認します。

今後も安全第一で工事を継続してまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。



平成28年2月17日撮影



平成28年2月18日撮影



大戸川ダム湖が現れました。ダム湖名は昨年、公募により決定しました。多数のご応募、ありがとうございました。

平成28年3月2日撮影



湛水式を行いました

当日は天気にも恵まれ、地域の皆様と県、市、工事関係者を含む約80名が見守る中、湛水式が行われました。
 川の水を下流へ流していたダム本体内部の仮排水路の入り口をゲートで閉めると、湛水が始まります。
 ゲートがクレーンでゆっくりと吊り上げられ、木場ダム建設課長の合図により、据え付けられました。
 最後に全員で万歳三唱を行い、湛水式を締めくくりました。



ゲート据え付け完了



仮排水路入り口にゲートを移動



ゲート移動開始



仮排水路を塞ぎます

ダム本体内部の仮排水路はコンクリートを打設して塞ぎます。打設したコンクリートの温度を下げる期間が必要なため、工事に約2か月間を要する見込みです。



ダムの安全性を確認する試験湛水

今後、ダムに水を貯めながら、ダム本体や貯水池周辺の安全性を確認します。これを試験湛水と呼んでいます。
 試験湛水では、洪水時最高水位まで貯水位を上昇させます。この時、ダム上部の開口部から水が越流する光景が、ご覧いただけます。これを5月上旬と見込んでいます。



1月の大雪でダムが真っ白になりました
 平成28年1月20日撮影



管理事務所周辺整備工事
 引き続き、ダム管理事務所周辺整備工事等を行います。市道の通行に当たってはご迷惑をお掛けしますが、御協力をお願いします。